# 第三者行為による被害届(自動車損害賠償責任保険等用)

### 1 概要

- ○交通事故など、第三者の行為で国民健康保険の加入者の方が怪我をした場合、原則、医療費(10割分) は加害者が負担します。
- ○やむを得ず国民健康保険を使用して受診した場合は、第三者の行為による被害届を東松山市国民健康 保険にご提出ください。
- ○第三者の行為による被害届を提出することにより、東松山市国民健康保険が損害賠償請求権を代位取得し、加害者に医療費(保険者負担分)を請求することができるようになります。

#### 2 提出書類

	書類名	概要	提出
1	第三者の行為	被害者や事故の状況、加害者の加入する損害保険会社の情報を	必須
-	による被害届	記入する書類です。事故証明書を参考にご記入ください。	心漠
2	念書	東松山市国民健康保険が、損害賠償請求権を代位取得すること	必須
~	必音	を確認する書類です。	必須
3	事故状況報告書	正確な過失割合の算定をするために、事故の状況を報告する書	必須
	<b>学</b> 成1八/// 刊口音	類です。	心漠
		東松山市国民健康保険が代位取得した債権を確保するため、加	過失割合に
4	誓約書	害者の方に書いていただく書類です。ご記入いただけない場合	過入引口に
		は、省略しても差し支えありません。	9
5	交通事故証明書	自動車安全運転センター(埼玉事務所2048-541-2411)で交	必須
	<b>文</b> 迪争以	付されます。	心沒
	人身事故入手不能	交通事故証明書の「照会記録簿の種別」が「物件事故」になっ	交通事故証
6	理由書	ている場合や、「人身事故」になっていても被害者の記載がない	明書の内容
	<b>社田</b> 自	場合に提出が必要です。	による
7	個人情報の取扱い	東松山市国民健康保険が、損害賠償金を請求するために必要な	必須
	に関する同意書	個人情報を使用することの同意書です。	とうな

## 3 記入方法

- ○書類の中の「被害者」とは、過失割合を問わず、怪我をした国民健康保険の加入者のことをいいます。
- ○書き方の詳細は、記入例をご覧ください。
- ○わからない点は、保険年金課もしくは損害保険会社にご相談ください。

第三者の行為による被害届												
	被保険 記号·番	水(三)				般職	氏名					
被害者。	生年月		世帯主との続柄									
加害者	住所		電話				氏 名				職業	
加 害 者の使用主	住所				氏名				職業			
負傷の日時 場 所	年	月	電話 午 日 午		時	2	分頃	場所				
事故発生の 原因及び												
状況傷病名			Ý	台癒す	きでの		入院		日	通院	<u> </u>	日
及び負傷の 程 度	国根に	 よる診療	ļ	見 辽 年			診療 月	費総額	日	1 7	<u></u>	していない
診療を受け	当初	よる砂原			- 所 在	+#1	<u>Д</u>		Н		V. Q.	
た病院又は 診療所	転医後					地						
	自賠責保険会	<b>與契約保</b> 社 名					車両	番号				
加害者が加	車 台	番号					証明	書番号				
入する損害	契 約 者	住所					氏	名				
保険会社に	所 有 者	住所					氏	名				
関する事項	任意保険	の有無	有 •	無	有の場	場合の	の保険	会社名				
	証 券	番号					1					
	契 約 者	住所					氏	名				
損害賠償							1					
に関する												
交涉経過	1 PA VE +E/2= +				) . I ===		, , , <del>, , , , , , , , , , , , , , , , </del>		,			

国民健康保険法施行規則第32条の6の規定により上記のとおり届け出ます。

年 月 日

東松山市長 森田 光一 宛て

住 所

世帯主氏名

電 話

※事故発生の原因、発生時の状況はできるだけ詳細に記入してください。

※損害賠償の交渉経過は、詳細に(例えば、〇月〇日見舞金をどれだけ受け取る。医療費はどちらで負担する等) 記入し、示談が成立したときは示談書の写しを提出してください。

#### 念書(自動車損害賠償責任保険等用)

において	(事故発生場所)	月に	<u>年 月</u>	ě生日)	_(事故
_の被った保険事故につい		(被害者)	により_		_(加害者
を受けた場合は、私が加	)による保険給付	」という。	. 「国保法」	建康保険法(以下	て、国民
D規定により、保険給付を	法第64条第1項⊄	を、国保	i償請求権	て有する損害照	害者に対
)が代位取得し、行使す	「保険者」という。)	市(以下	、東松山ī	質の限度において	行った価
いことを、ここに書面をも	ることに異議のない	を受領す	つ賠償金	ついて同意し、カ	ることに
りします。	望守することを誓約	の事項を	併せて次の	立てます。なお、	って申し

- 1 加害者と示談を行おうとする場合は、必ず前もって保険者にその内容を申し出ること。
- 2 万一、保険者に無断で示談を取り結んだ場合は、国保法第64条第2項の規定によって、保険者より給付を受けた価額の限度において損害賠償の責を任ずること。
- 3 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
- 4 加害者側から金品を受けたときは、受領年月日、内容、金額(評価額)をもれなく、かつ遅滞なく保険者に届け出ること。
- 5 保険給付額の限度において、自動車損害賠償責任保険(共済)から受けるべき保険金 (共済金)を保険者が優先して受領すること。
- 6 治療が終了した場合、速やかに保険者に連絡すること。
- 7 保険給付後に負傷原因が給付制限に該当すると判明した場合、保険給付した医療費を 速やかに保険者へ返還すること。また、保険者が医療機関へ診療報酬明細書を返戻す ることに異議を申し立てないこと。

年 月 日 東松山市長 森田 光一 宛て

住 所

氏 名

印

## 事故発生状況報告書

当	甲(加害)	者)	氏名	Z					_	自動車事故		
事	1 (34 日	· p /	(電話			ı			事	自転車事故		
	乙(被害	者)	氏 名				運転・同		故	ペットの噛み	つき	,
者		ı	(電話	i)		\T +"	歩行・そ	の他		その他(		)
交通	天 候	晴・雲		交 通 状	況		・普通 引散	明暗	<u> </u>	昼間・夜間・明	引け方・	夕方
事	24 H4 .15 No	舗装	してな		歩道(i	両側・月	†側)	あ る な い	直流	線・カーブ・そ	の他(	)
故の	道路状況	平坦	・坂道	見通し	良 悪		積雪	言路・凍結	:路•	その他(	)	
場	信号又は	標 識	信号	あるない	駐停	車禁止	されて		そ(	の他標識(		)
合	速	度	甲車両	km/h	(制限)	東度	km/h)、Z	乙車両	km/	/h(制限速度	km/l	1)
状況を図示してください	事故発生状況	<b>元略</b> 図	(道路幅	āを「m」`	で記入	して下さ	₹ <i>\</i>			自相進信一人 自オーチカー 停 転 トバート 中 車 向 号 止間 車 イ	>	
上記図の説明をしてください												

上記のとおり報告します。

年月日東松山市長森田光一宛て

報告者甲との関係( )乙との関係( )印

### 誓約書(自動車損害賠償責任保険等用)

東松山市(以下「保険者」という。)の下記の国民健康保険被保険者が受けた保険給付は、私の不法行為(交通事故)に基づくものですので、次の事項を遵守することを、書面をもって誓約いたします。

- 1 保険給付額確定時に、損害賠償金を保険者に支払うこと。
- 2 保険者の書面承諾なしに示談したときは、国民健康保険給付分に限り、何人に対しても示談の効力を主張しないこと。
- 3 上記の支払に充てるため<u>(損害保険会社等の名称)</u>に対して有する、自動車損害賠償責任保険(共済)から受けるべき保険金(共済金)中、保険給付額を限度として保険者が優先的に受領することを承認し、同優先部分については、誓約者の受領権行使をしないこと。

年 月 日

東松山市長宛て

誓約者 住 所

氏 名

印

保証人 住 所

氏 名

印

記

保 有 者		者	住	所		
休	体 有 有		氏	名	証明書番号	
運	転	者	住	所		
連	松	1	氏	名	誓約者との関係	
被	害	者	住	所		
	保険者		氏	名		

# 人身事故証明書入手不能理由書

\_\_\_\_保険会社 御中

	1の交通事故証明書が2	・エズキなかっ	. た冊山女も歩う	ノゼベハ
	////   10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10	しまじるひかっ	ソニキエロタンハタンス・	

(人身事故扱いの交通事故証明書が添付されていても、	が生老の亡のもなががない担合け	E771 アノゼナハ゛
(人身事以扱いの)父頭事以前明青の添削されていても、	「仮言有のハのわりの」のは、	前八してください。

I :	◇ 受傷が軽微	で、検査通際	このみ(予定を含む)	であっただ	<b>こめ</b>				
	○ 受傷が軽微 <sup>-</sup>	で、短期間で	治療を終了した(も	らしくは終こ	ア予定の)たと	め			
	○ 公道以外の	場所(駐車場	。 私有地など)で新	発生した事は	女のため				
理由	。 ( ) 事故当事者(	の事情(理由	1を具体的に記載して	てください。	)				
※ 該当する項目 に〇印をしてく	現日   <u>**** - *</u>								
ださい。									
※ 複数に該当す									
てに〇印をして ください。	【理由】								
\/ZGV16									
	 郡故発生の届出を	<u></u> を行っている	場合には、以下に記	 記載してくだ	 :さい。				
1	<u>藝</u>	 察	0.000000000000000000000000000000000000						
届出警察		(判明している	場合)		年	3			
裏面へょう			 ない場合、または発行			 こお名前が	( )		
\tag{ta}	い場合に限り、裏	夏面の事故当事	者、発生日時、発生場	所等を記入し	てください。		J		
			==						
			記名・押印をお願り		中に担害を必	) <del>+ + /</del>			
	-より人身争议記	は明書は取得	していませんが、人	、分事的(0)事	美に怕遅めり	けません。			
○ 当事者		<u>住 所 〒</u>		記入E	年	月 [			
日撃者							_		
○ その他(	)						_		
) Cosio (		氏 名				(	印		
※ 該当する項	目に		( )			(	<u>即</u>		
※ 該当する項 〇印:	をしてください	電話	( )	 	こは、保険契約		<u> </u>		
※ 該当する項 〇印 (注)当欄は、賠償を 者、運転者など	自に をしてください E求める側が、直接 ご)の方、またはE	電 話 ・ 自賠責保険 ・ 目撃者の方がご	( <u>)</u> に請求 (法第 16 条請: 記入ください。 賠償を 方がご記入ください			者側(契約	<u> </u>		
※ 該当する項 〇印 (注)当欄は、賠償を 者、運転者など	自に をしてください E求める側が、直接 ご)の方、またはE	電 話 ・ 自賠責保険 ・ 目撃者の方がご				者側(契約	<u> </u>		
※ 該当する項 〇印 (注)当欄は、賠償を 者、運転者なと 合には、賠償を	自に をしてください E求める側が、直接 ご)の方、またはE	電話  後、自賠責保険  野者の方がご  または目撃者の	記入ください。賠償を		(法第 15 条請	者側(契約	<u> </u>		
※ 該当する項 〇印 (注)当欄は、賠償を 者、運転者なと 合には、賠償を	目にをしてくださいをいる側が、直接である側が、直接である側が、直接である。または目を受けた側の方、または目の方である。	電話 ・ 自賠責保険 引撃者の方がご または目撃者の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	記入ください。賠償を 方がご記入ください。 · — · · — · · — · ·		(法第 15 条請	者側(契糸 求)する均	<u> </u>		
※ 該当する項( 〇印: (注) 当欄は、賠償を 者、運転者なと 合には、賠償を 保険会社使用欄) 該当	目にをしてくださいをしてください。 を求める側が、直接で、の方、または目で受けた側の方、または目がである。 当する口のすべてにいまするのは、	電話  家、自賠責保険  書撃者の方がごまたは目撃者の  こくする。	記入ください。賠償を 方がご記入ください。 · — · · — · · — · ·	<b>少た側が請求</b> <b>一 · · · 一 · ·</b>	(法第 15 条請	者側(契糸 求)する均	<u> </u>		
※ 該当する項( 〇印: (注) 当欄は、賠償を 者、運転者なと 合には、賠償を 保険会社使用欄) 該当	目にをしてください を求める側が、直接で)の方、または目を受けた側の方、ま は 当する口のすべてに 察への届出の必要	電話  家、自賠責保険  書撃者の方がごまたは目撃者の  こくする。	記入ください。賠償を 方がご記入ください。 · — · · — · · — · ·	<b>少た側が請求</b> <b>一 · · · 一 · ·</b>	(法第 15 条請	者側(契糸求)する均	<u> </u>		
※ 該当する項( 〇印) (注) 当欄は、賠償を 者、運転者なと 合には、賠償を 保険会社使用欄) 該部 入身事故としての警 □請求関係書類の確認 相違ないことを確認	目にをしてくださいをなめる側が、直接である側が、直接である側が、または医受けた側の方、または医受けた側の方、またはといまする口のすべてに察への届出の必要により、または以いました。	電話 会、自賠責保険 引撃者の方がご または目撃者の こくする。 性について、記	記入ください。賠償を 方がご記入ください。  説明しました。 認により、人身事故の	少た側が請求	● 確認方法	者側(契約 求)する婚  担当者	<u> </u>		
※ 該当する項( 〇印) (注) 当欄は、賠償を 者、運転者など 合には、賠償を 保険会社使用欄) 該当 入身事故としての警 計求関係書類の確認 相違ないことを確認 ◆ 確認日 年 月 日	目にをしてください を求める側が、直接で)の方、または巨変けた側の方、ま を変けた側の方、ま 当する口のすべてに 察への届出の必要 により、または以 しました。 ◆ 確認先 口病院 □目撃者	電話  後、自賠責保険  事業者の方がごまたは目撃者の  こくする。  性について、  に下の調査・確認	記入ください。賠償を方がご記入ください。	ま実に	(法第 15 条請 責任者	者側(契約水)する増担当者	<u> </u>		
※ 該当する項( 〇印) (注) 当欄は、賠償を 者、運転者など 合には、賠償を 保険会社使用欄) 該部 」 人身事故としての警 」請求関係書類の確認 相違ないことを確認 ◆ 確認日 年 月 日 年 月 日	目にをしてくださいをしてくださいを求める側が、直接とうの方、または目を受けた側の方、または日本ではいるする口のすべては察への届出の必要により、または以ばしました。  ◆ 確認先 □病院□目撃者 □病院□目撃者	電話  会、自賠責保険  理警者の方がごまたは目撃者の  こくする。  性について、 は下の調査・確認  「運転者 口被割	記入ください。賠償を 方がご記入ください。 説明しました。 認により、人身事故の 諸 口修理工場 口その他 諸 口修理工場 口その他	上た側が請求       事実に       ( )       ( )	(法第 15 条請 責任者	者側(契約水)するが 1 日当者 1 日面談 1 日本 1 日	<u> </u>		
※ 該当する項( 〇印) (注) 当欄は、賠償を 者、短しての答 合には、賠償を 合には、賠償を 子には、賠償を 日本 日本 日日 日年 月日日 日年 月日日 日日 日日日日日日日日日日日日日日	目にをしてください  E 求める側が、直接でいるでは、またはほどでは、 の方、またはほどでは、 またはの方、 ままない。 ままない。 またはいましました。  ◆ 確認先  「病院」目撃者 「病院」目撃者	電話  会、自賠責保険  理警者の方がごまたは目撃者の  こくする。  性について、 は下の調査・確認  「運転者 口被割	記入ください。賠償を方がご記入ください。	上た側が請求       事実に       ( )       ( )	(法第 15 条請 責任者	者側(契約水)するが 1 日当者 1 日面談 1 日本 1 日	<u> </u>		
※ 該当する項( 〇印) (注) 当欄は、賠償を 者、運転者など 合には、賠償を 保険会社使用欄) 該部 」 人身事故としての警 」請求関係書類の確認 相違ないことを確認 ◆ 確認日 年 月 日 年 月 日	目にをしてください  E 求める側が、直接でいるでは、またはほどでは、 の方、またはほどでは、 またはの方、 ままない。 ままない。 またはいましました。  ◆ 確認先  「病院」目撃者 「病院」目撃者	電話  会、自賠責保険  理警者の方がごまたは目撃者の  こくする。  性について、 は下の調査・確認  「運転者 口被割	記入ください。賠償を 方がご記入ください。 説明しました。 認により、人身事故の 諸 口修理工場 口その他 諸 口修理工場 口その他	上た側が請求       事実に       ( )       ( )	(法第 15 条請 責任者	者側(契約水)するが 1 日当者 1 日面談 1 日本 1 日	<u> </u>		
※ 該当する項( 〇印) (注) 当欄は、賠償を 者、短しての答 合には、賠償を 合には、賠償を 子には、賠償を 日本 日本 日日 日年 月日日 日年 月日日 日日 日日日日日日日日日日日日日日	目にをしてくださいを求める側が、直接である側が、直接である。またはほどの方、または見るのすべてにいまする口のすべてにいまり、またはいいましました。	電話  会、自賠責保険  理警者の方がごまたは目撃者の  こくする。  性について、 は下の調査・確認  「運転者 口被割	記入ください。賠償を 方がご記入ください。 説明しました。 認により、人身事故の 諸 口修理工場 口その他 諸 口修理工場 口その他	レた側が請求 事実に ( ) ( ) ( )	(法第 15 条請 責任者	者側(契約 水)するが 一	<u> </u>		

## ○交通事故概要記入欄

(物件事故扱いの交通事故証明書にお名前が記載されている場合は、以下の項目は記載不要です。)

発	生生	₹月日8	诗	年	月	В	午前 午後	BĘ	5 分頃	天候			
発	生	場場	听										
		住 芹	听					Ē	電話 (	)			
		氏行	名				生 年	月日	大•昭 平•令	年	月	⊟(	)才
	甲	自賠責任						責保険 書番号	- P			뮹	
		登録番号	号				_	故 時 伏 沅	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	同乗(甲・	乙)・歩	行・その	D他
		住 戸	听					Ē	電話 (	)			
	_	氏行	名				生 年	月日	大·昭 平·令	年	月	⊟(	)才
	乙	自賠責任 険契約						責保険 書番号	·   ==			号	
		登録番号	号				_	故 時 伏 沉	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	同乗(甲・	乙)•步	行・その	D他
当		住 戸	听					Ē	電話 (	)			
		氏行	名				生 年	月日	大・昭平・令	白	1 月	⊟(	)才
事	丙	自賠責任						責保険 書番号	- P			号	
者		登録番号	号				_	故 時 伏 沅	i更 申示 •	同乗(甲・	乙)•步	行・その	D他
		住 萨	听					Ē	電話 (	)			
		氏行	名				生年	月日	大・昭平・令	年	月	⊟(	)才
	丁	自賠責任						責保険 書番号				号	
		登録番号	号					数 時 伏 沉	1	同乗(甲・	乙)•步	行・その	D他
		住 萨	听					Ē	電話 (	)			
	_15	氏行	名				生年	月日	大・昭平・令	年	月	⊟(	)才
	戊	自賠責任 険契約分						責保険 書番号				号	
		登録番号	号					数 時 伏 沂		乗(甲・乙)	<ul><li>歩行</li></ul>	<ul><li>その他</li></ul>	,

<sup>※</sup> 上記に事故当事者が記入できない場合には、別紙に必要事項を記載してください。

## 個人情報の取り扱いに関する同意書

私は、国民健康保険法(以下「法」という。)第64条に基づく第三者損害賠償求償事務 (以下「求償事務」という。)における個人情報の収集・利用・提供・照会・調査に関し、 次の事項について同意いたします。

1 東松山市 が、法第64条第3項に基づく求償事務の委託先である 埼玉県国民健康保険団体連合会(以下「連合会」という。)に対し、被保険者が被った交 通事故に係る個人情報(以下「個人情報」という。)を提供すること。

- 2 連合会が次の業務を行うこと。
- (1) 市町村又は国民健康保険組合(以下「保険者」という。)から提供された当該被保険者に関する個人情報を保有し、かつ利用すること。

また、同個人情報を、損害賠償金を請求するための添付書類として、加害者が加入する損害保険会社(自動車損害賠償責任保険等)に対し提供すること。

- (2) 当該被保険者に関する診療報酬明細書の内容について、その診察・治療等を行った医療機関(医師)等に対し、照会し、かつ回答を受けること。
- (3) 損害賠償金を請求するために、当該被保険者に関する交通事故の詳細について、調査 (刑事記録や実況見分調書の取り寄せ等) すること。
- (4) 損害賠償金を請求するための事務処理の範囲内において、当該被保険者に関する必要な情報(後遺障害診断書等)を関係機関から収集すること。
- (5)(2)、(3)及び(4)に基づいて収集した個人情報について、(1)に準じ取り扱う こと。 以上

令和 年 月 日

同意者 (被保険者)	
住所	
<u>氏名</u>	印
(親権者)	
氏名	

東松山市長 森田 光一 様 埼玉県国民健康保険団体連合会 理 事 長 木 津 雅 晟 様

- (※1) 「第三者行為損害賠償求償事務」とは、国民健康保険の被保険者が交通事故により被った損害のうち、保険者が支払った医療費を、加害者が加入する損害保険会社 (自動車損害賠償責任保険等)に対し請求することです。
- (※2) 「被保険者が被った交通事故に係る個人情報」とは、①交通事故証明書、②事故 発生状況報告書、③第三者の行為による被害届(写)、④念書、⑤診療報酬明細書 (写)、などです。
- (※3) 「診療報酬明細書」とは、保険医療機関や保険薬局が保険者へ医療費を請求する ための請求書のことで、カルテから作成され、すべての保険診療の内容が記入されて いるものです。診療報酬明細書は、入院と外来の別に1ヶ月(暦月)に1枚作成さ れ、保険者に提出されます。